

令和7年度 中野市立日野小学校 グランドデザイン

目指す学校像 「わたしらしく のびる学校」

学校教育目標

まなびあい

ひびきあい

きたえあい

願う子ども像「生涯にわたり学び続け、人間性豊かな、たくましい子ども」

〔願う具体の姿〕

○主体的に対象や友と関わり、協働的な活動を進めながら問題解決をしようとする子
○意見交換や発表などを通して、自他の考えや表現のよさに気づく子
○友の考えに学び、自分の考えを広げ深めていく子
○自分に必要な学習、興味関心のある事柄に意欲的にとことん取り組む子
○基礎基本の力を身につけ、豊かに表現しようとする子

○明るくあいさつをする子
○意欲的に学習や活動に取り組み、わたしらしくのびのびと表現する子
○学級やたて割りの中で、互いの違いを尊重し、話を聴き合いながら、気持ちを考えて解決していける子
○友だちととことん関わり合う中で、互いに高め合える子
○思いやりを持って人の話を聞いたり話したりする子

○自分の生活や健康に関心をもちながら、よりよい生活習慣を理解し継続できる子
○自分の目標を持ち、強いからだを心もてる子
○困り事を相談できる子
○与えられた仕事に責任をもち、その役割を果たす子
○粘り強く継続する子（繰り返しチャレンジ）

【重点1】

問題解決に向けて粘り強く追究する

○友だちと共に学び合う

- ・「学び合い」による「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業づくり（授業改善の推進）
- ・自分らしく学ぶことができるUD化の推進
- ・一人一台端末の活用

○学びを広げ深めるための自己追究

- ・自主学習・読書・家庭学習への取り組み
- ・自己課題にとことん取り組む学習活動の創造
- ・家庭学習応援月間（わくわく学習月間）の実施

○地域の特色を生かした実践的・体験的学習、探究的な学習への取組

- ・生活科・総合的な学習の時間の充実
- ・キャリア教育の視点を生かした活動の充実
- ・地域の人・もの・こととの交流学习
- ・外部講師と共に学ぶ学習（クラブ、地域学習）の充実

【重点2】

認め合い関わり合ってわたしらしさを表現する

○笑顔のあいさつ・会釈を自分から

○学年を越えた活動を通した思いやりの心、豊かな人間性の育成

- ・なかよし班（縦割り班）活動
- ・連学年合同学習
- ・姉妹学級交流 ・地域との交流
- ・児童会活動
- ・なかよし旬間（月間）の充実

○響き合う歌声づくり

- ・1日1回、気持ちを合わせて楽しく歌う
- ・学年を越えて共に歌う
- ・地域に繰り出して歌う
- ・地域の偉人（中山晋平先生）の曲を歌い継ぐ

【重点3】

よりよい生活を目指し心身を鍛える

○心身や生活への関心を高める

- ・自己課題に向かいとことん粘り強く取り組む
- ・めあてを設定し、振り返りの場を位置づける
- ・「5分間運動」に取り組む。
- ・メディアコントロールをして、生活を見直す
- ・相談体制の充実
◇「SOSシート」毎月
- ・相談週間の設定、スクールカウンセラーとの面談

○もくもく清掃

- ・3つの柱「準備・無言・すみずみまで」

○係や当番活動を責任をもって、最後まで

- ・学級の係活動
- ・児童会・なかよし班（縦割り班）活動の役割

地域と共に歩む学校

全校研究テーマ

探究的な学びを目指した授業づくり ～ 選び・考え・表現する子ども 「おー、そっか」のある学び ～

児童会・なかよし班（縦割り班）活動テーマ

「はなかっぱ」 はきはき なかよく かっぱつに つながり パワフル